学校番号	２１４

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学演習Ｗ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新課程　ニューステージ 数学演習ⅠA+ⅡBC 受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して自ら考える活動と周囲と協力して考える活動に取り組みます。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の構想を持つ→解決する→より良い方法を考える」を連続した過程として、それぞれの考えを発表することや議論することも取り入れます。
・指示された問題を自分で解いてから授業に臨みなさい。数学演習は答えが出せるかどうかと同等にどう考えたか、どこまで考えられたかが重要です。途中式や求め方も必要です。ノートは定期的にチェックします。
・時間をかけてていねいに取り組むことが、数学を理解するために必要な姿勢です。
・学習の予定は順序を変更したり、進度を早めたりする場合があります

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学Ⅱ・Ｂ・Ｃ の単元における基本的な概念や原理などを体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、また、表現・処理したりする技能を身に着けている。	・文章問題および複数単元にまたがる複合問題において、立式および解答に至るまでの論理的な説明を記述することができる。 ・与えられた問題を解く中で、その過程や結果を批判的に考察し判断することができる。	・模範解答を求めるのではなく、自らの力で解こうとする粘り強さ、また一人でできないときには他者と協働して取り組もうとする姿勢を身に付けている。 ・過程を振り返ることで自らの考察を深めたり、改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期前半	数学Ⅱ	・方程式・式と証明 ・図形と方程式 ・三角関数	a: 数学Ⅱの単元における基本的な概念や原理などを体系的に理解している。そして事象を数学化したり、数学的に解釈したり、また、表現・処理したりする技能を身につけている。 b: 論理的に考察する力、数学的事象を表や式などで的確に表現できる。また与えられた問題を解く中でその過程や結果を考察・判断し、結論に至る過程を正確に記述することができる。 c: 演習を通じて、数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。また数学的論拠に基づいて粘り強く考えた上で判断しようとしている。さらに、演習問題を解く過程を振り返ることで自らの考察を深めたり、改善したりしようとしている。	小テスト	小テスト ワーク シート	授業観察 ワーク シート

1学期後半	数学Ⅱ	・指数関数・対数関数 ・微分と積分	a: 数学Ⅱの単元における基本的な概念や原理などを体系的に理解している。そして事象を数学化したり、数学的に解釈したり、また、表現・処理したりする技能を身につけている。 b: 論理的に考察する力、数学的事象を表や式などで的確に表現できる。また与えられた問題を解く中でその過程や結果を考察・判断し、結論に至る過程を正確に記述することができる。 c: 演習を通じて、数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。また数学的論拠に基づいて粘り強く考えた上で判断しようとしている。さらに、演習問題を解く過程を振り返ることで自らの考察を深めたり、改善したりしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワーク シート	授業観察 ワーク シート

2学期前半	数学B	・数列 ・統計的な推測	a: 数学 B の単元における基本的な概念や原理などを体系的に理解している。そして事象を数学化したり、数学的に解釈したり、また、表現・処理したりする技能を身につけている。 b: 論理的に考察する力、数学的事象を表や式などで的確に表現できる。また与えられた問題を解く中でその過程や結果を考察・判断し、結論に至る過程を正確に記述することができる。 c: 演習を通じて、数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。また数学的論拠に基づいて粘り強く考えた上で判断しようとしている。さらに、演習問題を解く過程を振り返ることで自らの考察を深めたり、改善したりしようとしている。	小テスト	小テスト ワーク シート	授業観察 ワーク シート

2学期後半	数学C	・ベクトル	a: 数学 C の単元における基本的な概念や原理などを体系的に理解している。そして事象を数学化したり、数学的に解釈したり、また、表現・処理したりする技能を身につけている。 b: 論理的に考察する力、数学的事象を表や式などで的確に表現できる。また与えられた問題を解く中でその過程や結果を考察・判断し、結論に至る過程を正確に記述することができる。 c: 演習を通じて、数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。また数学的論拠に基づいて粘り強く考えた上で判断しようとしている。さらに、演習問題を解く過程を振り返ることで自らの考察を深めたり、改善したりしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワーク シート	授業観察 ワーク シート
3学期	問題演習	総合問題	a：数学Ⅱ・B・C までの各単元について、基本的な問題を解くための知識や技能が身についている。 b：数学Ⅱ・B・C までの各単元について、さまざまな問題に挑むための思考力・判断力・表現力が身につけている。 c: 復習しながら応用問題に取り組もうとする。 共通テストレベルの問題に取り組もうとする。	定期考査 小テスト	ワーク シート	授業観察 ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度